

Numark

DJ²G02

ユーザーガイド

inMusic Japan 株式会社

安全にお使いいただくために

この取扱説明書で使用している危険防止のマーク

-  このマークは、操作とメンテナンスにおける重要な指示があることを示しています。
-  このマークは、適切な電圧で機器を使用しないと、感電の恐れがあるという警告です。
-  このマークは、ご利用の出力コネクタが感電を起こす恐れのある電圧を含んでいるという警告です。

製品をご使用の際は、使用上の注意に従ってください。

1. 注意事項を読んでください。
2. 注意事項を守ってください。
3. すべての警告に従ってください。
4. すべての注意事項に従ってください。
5. 水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は、乾いた布を使用してください。
液体洗剤は、フロントパネルのコントロール装置を損なったり、危険な状態を招いたりする恐れがあるので、使用しないでください。
7. 取扱説明書に従って設置してください。
8. 暖房器具や調理器具、アンプを含むそのほかの音楽機器など、熱を生じる機器の近くには、置かないでください。
9. 電源プラグは、危険防止のために、正しく使用してください。アース端子付の電源プラグは、2つのブレードのほかに棒状のアース端子が付いています。これは、安全のためのものです。ご利用のコンセント差込口の形状に合わないときは、専門の業者にコンセントの取り替えを依頼してください。
10. 電源コードを誤って踏んだり、挟んだりしないように注意してください。特にプラグ部、コンセント差込口、本装置の出力部分に注意してください。
11. 付属品は、メーカーが指定しているものを使用してください。
12. 音響機器専用の台車、スタンド、ブラケット、テーブルに載せて使用してください。設置の際、ケーブルの接続や装置の設置方法が、損傷や故障の原因にならないよう注意してください。
13. 雷が鳴っているときや、長時間使用しないときは、プラグを抜いてください。
14. 修理やアフター・サービスについては、専用窓口にお問い合わせください。電源コードやプラグが損傷したとき、装置の上に液体をこぼしたり、物を落としたりしたとき、装置が雨や湿気にさらされたとき、正常に動作しないとき等、故障の際は、修理が必要となります。
15. 本装置は、正常に動作していても熱を発生しますので、周辺機器とは最低 15 センチ離し、風通しの良い場所でご利用ください。
16. 本装置をアンプに接続して、ヘッドフォンやスピーカーで長時間、大音量で使用すると、難聴になる恐れがあります。(聴力低下や、耳鳴りを感じたら、専門の医師にご相談ください)。
17. 水がかかるような場所に置かないでください。花瓶、缶飲料、コーヒーカップなど、液体が入ったものを本装置の上に置かないでください。
18. 警告：火災や感電防止のため、雨や湿気にさらさないでください。

[WEB] <http://numark.jp/>

Numark

<お問い合わせ>

インミュージックジャパン

カスタマ・サポート部

〒106-0047 東京都港区南麻布3-19-23

オーク南麻布ビルディング6階

<http://numark.jp/support/>

ユーザーガイド

同梱品

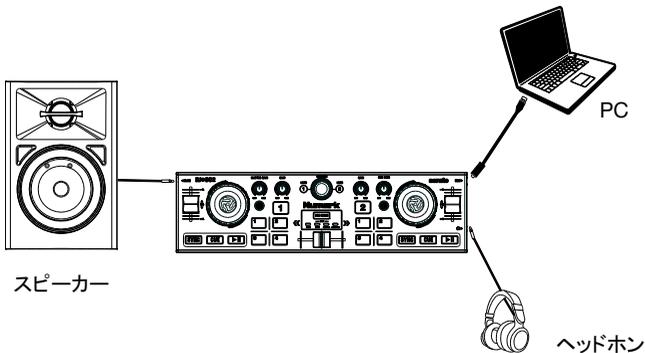
DJ2GO2 本体
ミニ USB ケーブル
ソフトウェア・ダウンロードカード
1/8 インチ(3.5mm)ステレオ RCA ケーブル
クイックスタートガイド

サポート

本製品の最新情報(システム要件や互換性情報など)、また修理や操作方法についてのお問い合わせは、<http://numark.jp/support/> をご覧ください。

セットアップ

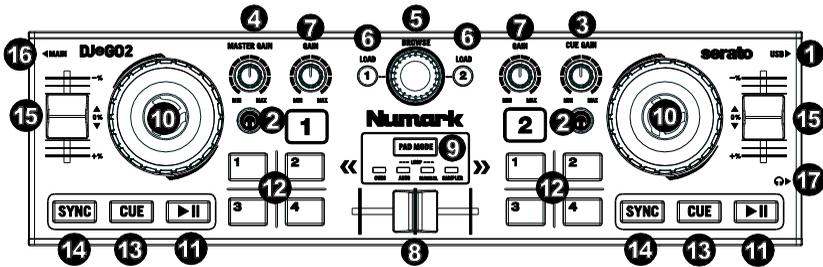
はじめに > 同梱品リストに記載がないものはすべて別売品です。



ご使用の PC で DJ2GO2 をお使いになるには、DJ ソフトウェアをインストールする必要があります。

1. ご使用の PC にソフトウェアをインストールして、PC の USB ポートに DJ2GO2 を接続します。(可能な場合は、PC の背面にある USB ポートを使用してください。)
2. ソフトウェアを起動します。
3. ソフトウェアを起動したら、お持ちの音楽ファイルを検索します。
4. サポートされている音楽ファイルを選択して、ソフトウェアの再生デッキにロードします。
5. この操作を繰り返して、他の再生デッキにファイルをロードします。

トップパネル



1. ミニ USB ポート: 付属のミニ USB ケーブルをこのポートと PC の USB ポートに接続すると、DJ2G02 に電力が供給されます。クラス・コンプライアント対応の DJ2G02 は、専用のドライバをインストールする必要はありません。プラグ & プレイで、すぐにお楽しみいただけます。
2. PFL/Cue ボタン: このボタンを押すと、プリフェーダーの信号がキューチャンネルに送信され、ヘッドホンでモニタリングできます。
3. Cue Gain ノブ: キューチャンネルの音量を調整します。
4. Master Gain ノブ: プログラムミックスの音量を調整します。
5. Browse Knob ノブ: このつまみを回してソフトウェアのトラックリストやフォルダーをスクロールします。このつまみを押し、ディレクトリ / フォルダーにアクセスします。
6. Load 1 / Load 2 ボタン: トラックを選択してこのボタンを押すと、トラックがデッキ 1 またはデッキ 2 にロードされます。
7. Channel Gain ノブ: 対応するチャンネルの音量を調整します。
8. クロスフェーダー: デッキ 1 とデッキ 2 のミックス音量のバランスを調整します。左側にスライドさせるとデッキ 1 が出力され、右側にスライドさせるとデッキ 2 が出力されます。中央の位置で、それぞれのデッキのミックスバランスが等しくなります。
9. Pad Mode ボタン: このボタンを押して、パッドボタン 1-4 の機能を選択します。パッドモードは、ホットキュー、オートループ、マニュアルループ、サンプラーから選択できます。
10. ジョグホイール: このホイールで、再生位置をコントロールしたり、トラック全体をスクロールします。
11. Play / Pause ボタン: デッキが一時停止中は再生が開始され、デッキが再生中は一時停止します。トラックがロードされていない時は LED ライトが点灯し、トラックが一時停止中は LED ライトが点滅します。トラックの再生中は LED ライトが点灯します。
12. ボタン 1-4: これらのボタンは、パッドモードの設定に従って、ホットキュー、オートループ、マニュアルループ、サンプラーをコントロールします。
13. Cue ボタン: このボタンを押すと、最後に設定されたキューポイントに移動し、トラックを一時停止します。キューポイントから一時的に再生する場合は、Cue ボタンを押し続けます。Cue ボタンが押されている間はトラックが再生され、離すとキューポイントに戻ります。また、Cue ボタンと Play/Pause ボタンを同時に押すと、キューポイントから再生が開始されます。両方のボタンを離すと、再生が持続されます。
14. Sync ボタン: このボタンを押して、対応するデッキともう一方のデッキのテンポを自動的に合わせます。
15. ピッチフェーダー: トラックの再生速度を調整します。
16. 1/8 インチ (3.5mm) メイン出力: このオーディオ出力に、ミキサーやパワードスピーカー、レコーダーを接続します。
17. 1/8 インチ (3.5mm) ヘッドホン出力: この端子にヘッドホンを接続します。

操作

パッドモード・コントロール

1. **Cues:**このモードを選択すると、ボタン 1-4を使用してホットキューをコントロールします。
2. **Auto Loop:**このモードを選択すると、ボタン 1-4を使用してオートループをコントロールします(ループの長さはソフトウェア側で設定されています)。

Pad 1 - 1 ビート

Pad 2 - 2 ビート

Pad 3 - 4 ビート

Pad 4 - 8 ビート

3. **Manual Loop:**このモードを選択すると、ボタン 1-4を使用してマニュアルループを設定できます。

Pad 1 - ループインのポイントを設定

Pad 2 - ループアウトのポイントを設定

Pad 3 - ループのオン / オフを切り替え

Pad4-設定したループをリトリガーして、再度ループ再生

4. **Sampler:**このモードを選択すると、ボタン 1-4を使用してサンプルをトリガーできます。

DJ2GO2 を使ったミキシング

DJ2GO2 を使ったミキシングの一例：

1. Browse ノブを回して、PC 内の音楽ライブラリをスクロールします。



2. Load 1 ボタンまたは Load 2 ボタンを押して、トラックをデッキ 1 とデッキ 2 にロードします。ここでは BPM の近いトラックをロードしてください。



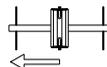
3. ロードされたトラックを再生し、Gain ノブを 12 時の位置から左右に回して信号レベルを調整します。



4. ソフトウェア上の Cue Mix ノブの位置を確認します。ヘッドホン出力のミックスバランスを調整してください。



5. クロスフェーダーを左いっぱいに移動します。この状態では、デッキ 1 のみがメイン出力に送信されます。ヘッドホンでプレビューする場合は、Cue Gain ノブで音量を調整してください。



6. デッキ 1 とデッキ 2 にロードしたトラックを再生します



7. デッキ 2 の PFL ボタンを押して、デッキ 2 のトラックをヘッドホンでプレビューします。



8. トラックの再生中に Cue ボタンを押して、トラックの先頭に戻ります。



9. (オートシンク)デッキ 2 の Sync ボタンを押して、デッキ 2 のトラックの BPM をデッキ 1 の BPM に合わせます。Play ボタンを押すと、曲が同期再生されます。



10. マニュアルシンク)デッキ 2 のピッチフェーダーを動かして、ソフトウェア上に表示されているデッキ 1 の BPM に合わせます。Play ボタンを押すと曲がミックス再生されます。ジョグホイールを使用してビートのずれを合わせます。

11. クロスフェーダーを右側に移動して、デッキ 1 からデッキ 2 にクロスフェードします。

付録

技術仕様

対応サンプリング・レート	44.1 kHz, 16 bit
電源	USB バスパワー
外形寸法 (奥行 x 幅 x 高さ)	8.6 x 31.4 x 1.6 cm
重量	0.75 lbs. 0.34 kg

仕様は予告なく変更になる場合がございます。

商標及びライセンス

Numark は、inMusic Brands, Inc. の商標で、米国およびその他の国々で登録されています。

Serato、Serato DJ および Serato ロゴは、Serato Audio Research の登録商標です。

Mac および OS X は Apple Inc. の商標で、米国およびその他の国々で登録されています。

Windows は Microsoft Corporation の商標で、米国およびその他の国々で登録されています。

その他すべての製品名あるいは会社名は、それぞれの所有者によって登録された商標です。

無料修理規定

- 保証期間内に故障して、無料修理をご依頼の場合は、お買上げの販売店にご依頼の上、本書をご提示ください。
- ご贈答品などで本書に記入してあるお買上げ販売店に修理がご依頼できない場合には弊社カスタマーサポート部へご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) ご使用上の誤り、及び不当の修理や改造による故障および損傷。
 - (ロ) お買上げ後の取付け場所の移動、落下などによる故障および損傷。
 - (ハ) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
 - (ニ) 消耗部品を取替える場合。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にご愛用者名、お買上げ日、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- inMusic Japanは、製品の使用不可能または不具合に基づく損害、また法律の定める範囲内での人身傷害を含める、いかなる二次的、及び間接的な損害賠償の責任を負いません。保証条件や本保証に基づきinMusic Japanが負う責任は、販売国の国内でのみ有効です。本保証で定められた修理は、inMusic Japanでのみ行われるものとします。

* この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後についてご不明の場合は、お買上げの販売店または弊社カスタマー・サポートへご相談ください。

保証書	
製品名:	
製造番号:	
ご購入日:	
保証期間:ご購入日から一年間	
お客様	販売店名
お名前:	ご住所:
ご住所:	
お電話:	お電話:

inMusic Japan株式会社 カスタマー・サポート

〒106-0047 東京都港区南麻布3-19-23 オーク南麻布ビルディング6F

お問い合わせ: <http://numark.jp/support/>

- ・ 本書に記入のない場合は、有効となりませんので、直ちにお買上げの販売店にお申し出ください。
- ・ 本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。
- ・ 本書は日本国内においてのみ有効です。